

頸城中生徒の活躍 ～もてる力を発揮しました～

◆妙高市・上越市中学校駅伝競走大会(9/21)

女子 11位 男子 7位入賞

◆上越市合同新人大会(9/29) ＊個人は入賞のみ

ソフトテニス部 3位

予選リーグ

対三和 勝利 対城西 惜敗

＊予選リーグ2位で通過

決勝トーナメント

1回戦 対糸魚川 勝利

2回戦 対柿崎 勝利

準決勝 対附属 惜敗

シード順位決定戦 対城西 惜敗

バレーボール部 ブロック3位

1回戦 対三和 勝利

2回戦 対潮陵 惜敗

3位決定戦 対附属 勝利

野球部 ブロック3位

1回戦 対直江津東 惜敗

2回戦 対青海中 惜敗

卓球部 予選リーグ3位

団体戦

対大潟町 惜敗 対雄志 勝利

対三和 惜敗

柔道 女子個人 美濃川真桜 2位

剣道 女子個人 上野もゆか 3位



◆上越地区中学校駅伝競走大会(10/13)

女子 14位 男子 10位



第2回後援会役員会(10月13日)

昨年度は、コロナ禍の影響で、第2回後援会役員会を実施できませんでしたが、今年度は、対面で行うことができました。5限の学習の様子を参観していただき、その後、会務の中間報告や前期学校評価結果の説明、近況報告、情報交換等を行いました。中でも、100キロマラソンについて、あいさつがよく、ゴール前の拍手、各場所での動きを含めて非常に評判がよかったとの話をいただきました。

学校だより



頸城中 HP にアクセス！

頸城

令和4年10月21日 No. 6

上越市立頸城中学校

〒942-0164 頸城区潟口 60

TEL 530-2405 FAX 530-2014

学校メール kubiki-j@jorne.or.jp

えちご・くびき野 100 キロマラソンボランティア(10/9)

6年ぶりにえちご・くびき野100キロマラソンが開催されました。頸城中学校は、以前は、部活動単位でボランティアに参加してきましたが、今年度は、全校を挙げてボランティアに参加することになりました。出発式で、武藤生徒会長の「行くぞ！行くぞ！行くぞ！」の掛け声で全校生徒が気合を入れ、希望館に向かいました。実行委員のみなさんから説明を受け、様々な仕事に分かれて、時間いっぱい大会運営やランナーのために活動することができました。選手や地域の皆様から「あいさつがよかった」や「自分から積極的に動いていた。」「中学生がいなければこのマラソンの成功はなかった。」等、多くのお褒めの言葉をいただきました。大会運営に主体的に関わることで、みなさんの役に立ち、あわせて自分自身の成長にもつながるということを実感できた1日となりました。



大会前に取材を受けました(10月5日)

100キロマラソンのボランティアの前に、生徒会正副会長が新潟日報の取材を受けました。全校でデザインを考え作成したタオルに込められた思いなどを、自分たちの言葉で説明していました。



1・2年生の仲間づくり遠足(9月22日)

昨年度から体育祭を5月実施としたため、遠足を9月に実施しました。1年生は、大湊水と森公園、2年生は、春日山・直江津方面に行きました。学年ごとに行先や内容を工夫し、仲間との絆を深める楽しい1日となりました。



1年生

2年生

3年生修学旅行(10月7・8日)

コロナ禍の影響で、9月の修学旅行ができませんでしたが、3年生や保護者の皆様の理解を得て、10月7日(金)、8日(土)に1泊2日(金沢・富山方面)で実施しました。

1日目は、鋳物、鋳造の株式会社能作と宇宙科学博物館の2グループに分かれ、職業講話や見学を行いました。午後からは、加賀伝統工芸村ゆのくにの森にて、自分が希望する体験活動を行いました。2日目は、金沢市内の近江町市場、ひがし茶屋街、兼六園に行き、その後、富山の宇奈月でトロッコ電車に乗りました。3年生の時間を守る態度は、日頃の学校生活が出ていて素晴らしく、全日程を予定通り行うことができました。また、旅行社の添乗員さんやバスの運転手さん、ガイドさん、宿泊したホテルの方など、関わってくださったみなさんからよくしていただき、充実した2日間になりました。



よさこい部、「にいがた総おどり(9月18日)」に参加!

昨年度は、希望館でリモート参加することができましたが、今年度は、創部以来念願の新潟市の万代会場で参加することができました。新潟駅南口会場を皮切りに、万代会場、万代テラス会場と移動しながら、日頃の成果を思い切り披露しました。また、全国からの参加者とともにその熱を感じることもできました。



「前期学校評価」 保護者の皆様からアンケートでいただいたご意見	
〇いじめや泣いている生徒がいらないのか、もっと生徒と距離を縮めて見て接していただきたい。	学校から 当校では、「いじめを未然に防ぐ」ことを基本的な考え方とし、よりよい人間関係を築くための取組を進めながら、「いじめをしない」「見逃さない」気持ちを醸成しています。いただいたご意見を真摯に受け止め、今後も生徒と関わっていきます。お子さんのことで何か気になることがございましたら、ぜひ学校にご相談ください。
〇コロナ禍の中、体育祭等いろいろな学校行事をしていただき感謝いたします。子供たちにとって中学時代はあつという間の一瞬ですが、記憶に残ることになると思うので引き続き行事の開催等お願いいたします。またその中で私たち親の方も以前より距離を置いての応援・参観等になり少しさびしさもあり、もう少し近くで見られたらと思うこともあと感じています。	学校から 今年度は、コロナ禍の中、可能な限り学校行事を実施してまいりました。先日は、修学旅行も1泊2日で実施しました。今後もコロナ禍が続くことが予想されますが、生徒の安全を第一にしながら、「学びをできる限り止めない」ことを念頭において行事等を実施していきたいと思っています。
〇どうやって受験モードにもっていかればいいのか? 〇メディアは仲間同士で意識しないと守ることは難しい。勉強は自身だけでは書くだけで全く覚えていない。教え始めたがやる気があるのか理解しがたい。	学校から 学校では「受験は団体戦」と話しています。これは、「みんなで助け合いながら学習に向かう雰囲気高め、学力を磨いて共に進路を実現しよう」という意味です。受験勉強に、仲間とともに取り組むことで、意識を高めていきたいと思っています。また、個別のお悩み等は、学校にご相談ください。
〇最近の気象により、自家用車の送り迎えも増えてきたように感じます。体育館の道路側(南側)の空き地を駐車スペースにしてはどうでしょうか。	学校から 天候の悪い日は、体育館の道路側(南側)の空き地は、地面がぬかるむので駐車場に適していません。コンクリートの部分に数台停めることは可能ですが、車の出入りが増える分、自転車や歩行者との接触など、事故の危険性も高まります。ご不便をおかけしますが、歩道に75cm以上の間隔をあけて駐車いただくようお願いいたします。
〇早寝早起き早ご飯の声かけ、誘導していますが、本人の習慣がついていません。決まった時刻に寝られるように(22時半がベスト)、決まった時刻に起きられるように(6時半ごろ)声かけを続けていますが、定着しないため心配や不安もあります。どうすべきでしょうか…。	〇ルールを守らせようとしても、子供が守らない。
学校から 頸城中では、生徒の意識を高めるため、学期に1回、生活コントロールチャレンジ週間を設定して、生徒の意識の改善に努めています。また、今年度は、PTA保健部とPTA1学年部主催のメディア講演会を実施しました。メディアや生活習慣に関することは、基本的に家庭でご指導していただく問題だと考えています。メディア講演会などに参加していただいた上で、メディアや生活習慣について、お子様とじっくり話し合い、なりたい自分を目指すためにどのような生活が望ましいかを考え、家庭ごとにルールを作っていただきたいと思います。	
〇学校が多くの学びの場になっています。皆様のご配慮に感謝しています。	
学校から ありがとうございます。頸城中学校の教育活動は、保護者や学校運営協議会、後援会、青少年育成会議等の皆様のご支援により成り立っています。これからも頸城中の教育活動に御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。	